

5月のデータ

6月1日現在（ ）内は前月比

●人のうごき

人口	109,294人 (-90)
男性	50,754人
女性	58,540人
出生	43人
死亡	139人
転入など	335人
転出など	329人
世帯数	55,938世帯 (-4)

●火災など

火災 5件 / 救急 494件 /
交通事故 12件

7月の納税期限 8月1日(月)

- ・固定資産税 2期分
- ・国民健康保険税 1期分
- ・後期高齢者医療保険料 1期分

ごみ・リサイクルなど

7月18日(祝)のごみ収集、資源物
回収は実施します。

7月18日(祝)のし尿収集は休みで
す。

●今月の休日窓口 7月10日(日)

時間 午前8時30分～午後0時30分

開設 市民課、保険年金課、税務課、
納税課、子ども家庭課

※詳しくは、市役所代表電話から各課へ。
ホームページでも確認できます。 →



人が育ち、人でのびんび、人を大切にするまち

SDGs 未来都市 大牟田



目次 contents

2022.7.1 No.1292

- 3 未来を担う“おおむたっ子”大牟田中央小学校
- 4 第60回おおむた「大蛇山」まつり
- 6 特集 令和2年7月豪雨災害から二年
- 8 まちかどレポート
- 10 「有料指定ごみ袋・指定シールが変わります」④
水洗化促進キャンペーン Vol.4
- 11 新型コロナ長期化による支援
- 15 市からのお知らせ (01～07)
民生委員・児童委員一斉改選 ほか
- 19 すこやか健康
熱中症から身を守ろう！ ほか
- 27 会社訪問
- 28 暮らしの情報
- 33 おでかけガイド
- 36 夏のイベント特集
- 40 子育てひろば
- 42 教育委員会だより
- 44 動物園へ行こう！／市民のひろば
- 45 庁舎整備について Vol.3／食改善おすすめレシピ
- 46 7月の無料相談／休日・平日時間外小児急患診療当番医
- 48 おおむた輝き人／ニュースポーツ

次回の『広報おおむた』は8月1日号

8月1日～3日にお届けします



大牟田市

住所 大牟田市有明町2丁目3番地
電話 0944-41-2222 (代表)
FAX 0944-41-2552 (代表)
ホームページ <https://www.city.omuta.lg.jp>
開庁日時 平日 8:30～17:15 (土日・祝日休み)
※紙面では、市外局番(0944)を省略しています。

広報紙の配布に関する問い合わせは、
シルバー人材センター (☎53-2319) へ

今号の表紙



小さな子どもたちにも、
大雨の一因でもある地球
温暖化のことを知ってもら
いたいと、令和2年7
月豪雨後に、当時みなと
小学校6年生だった井谷
心結さんが絵本をつくり、
6月19日にその読み聞か
せを石炭館で行いました。



1 靴も心もスッキリときれいに



2 6年生が1年生の給食をお手伝い



3 6年生と1年生で「なかよし下校」

第52回 / 未来を担う“おおむたっ子”

自ら学び行動できるよう「なるほど!」「できた!」を大切に
大牟田中央小学校

大牟田中央小学校では、「自ら学び行動できる子供の育成」を重点目標として、ESDの取り組みにも力を入れています。

取り組みのひとつとして、令和3年度より、全学年で靴箱の「靴並べ」を行っています。靴を並べることで、生活のしやすい学校環境をつくるだけでなく、心を落ち着かせ、自分で気持ちの整理・整とんができるようになることを目標としています。学級ごとの成果を昼休み時間の放送で発表し、全員の靴のかかたがそろっている学級名が呼ばれると歓声上がるなど、しっかりと「できた!」という実感を持たせ、学校全体で頑張ることができる工夫がなされています。

また、今年4月の始業式では、校長先生から「スーパースターを目指して頑張りましょう!」という話があり、6年生が自主的に1年生の給食の片付けを手伝うなど、上級生を中心に取り組みが始まっています。下級生がその姿に憧れを持つことで、新たな「スーパースター」になってくれることを願っています。

さまざまな取り組みの成果を感じて、自分自身を成長させていく大牟田中央小学校の子どもたち。学校の中にとどまらず、地域での生活・活動でもその力を発揮してくれることでしょう。これからが楽しみです。



児童数 413 人
(令和4年6月1日現在)

旧上官小と旧大牟田小の歴史を引き継ぎ平成28年4月に開校した学校です。校区内には、市役所をはじめ多くの公共施設等があります。



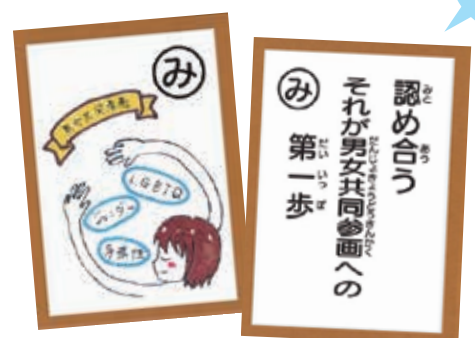
毎週金曜日、朝の活動の時間は体力アップタイム
たくましい子を目指し、強い体と心をつくります



大牟田市で活動しているガールスカウトの皆さんが、男女共同参画について学習し、かるたを作りました。今回は、シニア部門(中学生)の作品を紹介します。



そういうイメージがついているが、そんなの関係ない



相手の考え、自分と違う部分を否定せず、お互いを認め合うことで良い社会を築く